

岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030(案)に対する

ご意見と執行機関の考え方

岩倉市男女共同参画基本計画 2021-2030 (案) について、皆様からお寄せいただいたご意見の内容と、それに対する執行機関の考え方について公表します。

なお、ご意見の内容が変わらない範囲で要約などを行っています。

ご意見をお寄せいただきました皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

令和3年3月

岩倉市総務部協働安全課

1 意見募集の概要

(1) 意見の募集期間

令和3年2月1日(月)～令和3年3月3日(水)

(2) 意見を提出できる人

岩倉市内に居住する人、市内に通勤又は通学する人、市内で事業又は活動を行う個人又は団体

(3) 意見の提出方法

- ①持参 ②郵送 ③ファクス ④電子メール
- ⑤岩倉市ホームページ内のご意見投稿フォーム

2 募集結果

(1) 人数 3名

(2) 件数 6件

※意見の提出のあった方法

持参 2名、岩倉市ホームページ内のご意見投稿フォーム1名

	－パブコメ案の頁番号－ 項目等	ご意見	執行機関の考え方
1	-6 頁- 第2章 1 統計データからみた市の現状 (1) 人口の状況 ②男女構成比	男女構成比のグラフではなく、男女比も分かり、今後の人口動態も分かる人口ピラミッドを載せたほうがいいのではないかな。	ご意見を参考に、グラフを変更することが適切と考えます。
2	-11 頁- 第2章 1 統計データからみた市の現状 (6) その他 ①ひとり親世帯数の推移	6歳を基準に分けて、父子家庭、母子家庭それぞれのグラフを作成しているが、どのような理由があるのか。大きな理由がないのであれば、年齢で分けず、父子家庭と母子家庭を一つのグラフにまとめたほうが分かりやすいのではないかな。	小さい子どもを育てるひとり親世帯の負担が大きいのではないかと考え、6歳未満と6～18歳未満の子どもを育てる世帯数が分かるようグラフを作成しましたが、母子・父子世帯数を単純比較した方が、現状が伝わりやすいため、ご指摘を参考に、父子世帯と母子世帯を一つにまとめたグラフへ変更することが適切と考えます。
3	-27 頁- 第3章 3 施策の展開 基本目標 I 基本方向 1 取り組むべき施策② 「ハラスメント防止の啓発」	SNSを通じた嫌がらせの防止の啓発にまで手を広げるのであれば、具体的にどういうことをしているか、どこに相談したらよいかの認知度を目標値にしたらよいのではないかな。	現状を把握するため、次回の市民アンケートにて数値を測り、目標値として設定できるかを検討していきたいと考えます。

4	<p>-27 頁-</p> <p>第3章 3 施策の展開 基本目標 I 基本方向 1 取り組むべき施策③ 「国際理解の促進と多文化共生社会の実現に向けた啓発」</p>	<p>国籍や文化の違う方が多い印象の岩倉市で、料理を通じての活動など国際交流員の取り組みが興味深いです。</p> <p>このような取り組みを行っていることを知らない市民も多いのではないかと思うので、数値目標を掲げてはいかがでしょうか。</p>	<p>数値目標とすることが適切かどうか、次回の市民アンケートにて数値を測り、目標値として設定できるかを検討していきたいと考えます。</p>
5	<p>-27 頁-</p> <p>第3章 3 施策の展開 基本目標 I 基本方向 1 現状と目標値</p>	<p>記載されている現状と目標値は、取り組むべき施策①に対する目標値に見えてしまう。基本方向 1 全体の取り組むべき施策と内容に対する現状と目標値としては齟齬が生じていませんか。</p>	<p>ご指摘のとおり、施策①に対する成果指標しか設定されていない状態でしたので、基本目標 1 を含め全体の施策に対応した成果指標の設定を改めて行うことが適切と考えます。</p>
6	<p>全体について</p>	<p>SDGs（持続可能な開発目標）に関する取組について、この時期に策定するのであれば、記載すべきではないか。</p>	<p>同時期に策定する第 5 次総合計画案では、国際社会共通の目標である SDGs を常に念頭に置きながら、施策・事業展開をしていくとしています。本計画は、総合計画の個別計画と位置付けていますので、整合性を図るため、各基本目標が、SDGs のどの個別目標に該当するかを分かりやすく記載していくことが適切と考えます。</p>